

⑫トラブルの解決策を考える(中学校)

『こんなときどうすればいいのかを考えよう』

1. 展開案

過程	学習活動	教師の働きかけ	留意すること
わかる	1. 本時のめあてを知る。	<p>○学校や家で、様々なトラブルに頭を悩ませることがありませんか。例えば、みなさんが、友だちや家族とけんかしたとき、どのように解決していますか。</p> <p>○今日は、避けられないトラブルが起こったときに、どのような行動を取ればよいのかを、できるだけたくさん考え、自分にできるトラブルの解決策を学びたいと思います。</p>	<p>・「トラブルの解決策を考える」技法を身に付けることで、人間関係が一層うまくいくことに気付かせる。</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> こんなときどうすればいいのかを考えよう </div>	
やってみる	<p>2. 解決の手順①を考える。</p> <p>3. 解決の手順②を考える。</p>	<p>○トラブルが発生したときには、6つの手順を踏みます。ひとつずつ、その手順を学習していきましょう。</p> <p>○まず、解決しなければならない問題は何かを考え、「問題をはっきりさせる」です。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【手順①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題をはっきりさせる </div> <p>○ワークシートを見てください。今日は、友だちとのトラブルを例に考えてみます。</p> <p>○ここで「わたし」が困っていることは何でしょうか。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間はずれになりそう ・友だちから誤解されている ・クラスの居心地が悪い など </div> <p>○困っていることがはっきりしたら、次は「わたし」がどうしたいかを考えます。今日はみんなで考えますので、「クラスの仲で仲間はずれにならないようにしたい」と考えていることにします。</p> <p>○これから、実際にこのトラブルの解決策を考えてもらいます。</p> <p>○次の段階は、「②解決策をできるだけたくさん考える」です。</p>	<p>・ワークシートを配布し、場面を説明する。</p> <p>※ワークシート参照</p> <p>・「わたし」や「友達」が悪いのではなく、「誤解されていること」を押さえるよう留意する。</p> <p>・「どうしたいですか」については、教師が提示し板書する。</p> <p>・生徒が、解決策のレポーターを増やすために多くの意見に触れるよう配慮する。</p>

	<p>【手順②】 ・解決策をできるだけたくさん考える</p> <p>○今日の授業の一番大切なところです。ワークシートの番号2を見てください。</p> <p>○まずは個人でこのトラブルの解決策を考えてください。自分だったらどうするかな？あなたが頼りにしている先輩や家族だったらどうするかな？などと考えるといろいろな方法が出てくるかもしれません。</p> <p>○では、4人組を作ります。個人で考えた解決策を、グループ内で出し合ってください。グループでできるだけたくさん解決の方法を出しましょう。どんな意見が出ても、なるほどねと言って、受け止めてください。</p> <p>○グループで出し合った意見をみんなに紹介して下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのアイデアを出させる。状況に応じて教師のアイデアを加える。 ・出された意見は決して否定しないことを伝えておく。 ・A3の用紙を準備し、手順②③を記入させ掲示する。 ・できるだけたくさんの方のアイデアを紹介する。 ・一人で考えると、問題解決から離れてしまうこともあるので、誰かの意見を参考にすることも大切であることを理解させる。
<p>4. 解決の手順③を考える。</p>	<p>○次は「③解決策を実行したときの結果を予想する」です。</p> <p>【手順③】 ・解決策を実行したときの結果を予想する</p> <p>○グループで出した解決策を実行したとき、どのような結果になるか、考えましょう。グループで出した意見のうち、2つを掲示用の紙に記入してください。</p> <p>○各グループで出した意見を紹介します。</p> <p>○ワークシートがまだ記入できていない人は、自分が納得できると思った解決策を選んで、ワークシートの4つの枠に記入しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実際のトラブルの解決策を考える場面では、手順④以降は自分一人で考えるため、個人活動にする。 ・解決の方法は、今の自分にとって、一番よいと思う方法を試すことが大切であることを伝える。 ・記入が難しい場合は、具体例を示す。 <p>・明日の昼休み ・廊下で ・〇〇さんに ・冷静に など</p>
<p>5. 解決の手順④を考える。</p>	<p>○ここからはグループを崩して、自分で考えます。席を戻しましょう。</p> <p>○次は、「④解決策を決める」です。</p> <p>【手順④】 ・解決策を決める</p> <p>○解決策の中で、「わたし」がもし自分だったら、どの解決策を実行するか、番号を選んでください。ワークシートに選んだ番号を記入しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記入が難しい場合は、具体例や他の生徒が書いたものを紹介し、記入させる。

<p>6. 解決の手順⑤を考 える。</p> <p>7. 実行するときの勇 気の出し方に気付 く。</p> <p>8. 解決の手順⑥につ いて、教師の説明を 聞く。</p>	<p>○では、いよいよ、解決に向けて「⑤解決策を実 行する」こととなります。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">【手順⑤】 ・解決策を実行する</p> <p>○あなたが、もし「わたし」だったら、実際に、 解決に向けて行動するとき、どのような計画 を立てますか。ワークシートに、いつ、どこ で、誰に、どのようにという欄がありますの で、記入しましょう。</p> <p>○実行しようとするときは、結果がどうなるか、 相手がどんな反応をするか、とても気になり ます。ですから、自分の心の中で、行動に移 す勇気をもたなければなりません。さあ、こ れから行動に移します。自分の心に、何と言 い聞かせますか。ワークシートに記入しまし ょう。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">・落ち着いて ・大丈夫 ・がんばるんだ など</p> <p>○最後は「⑥成果を確かめる」です。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">【手順⑥】 ・成果を確かめる</p> <p>○しかし、今日の練習では、確かめることはで きません。実際の場面では、自分の予想通り の結果になったかどうか、確かめることが必 要です。</p> <p>○予想通りにいかなかったときは、もう一度解 決の手順に戻って、考え直し、実行します。 考え直すときには誰かに相談すると、自分一 人では気付かなかった、新しい解決策が見つ かるかもしれません。</p>	
<p>ふ り か え る</p> <p>9. 学習のまとめをす る。</p>	<p>○今日の学習を振り返ります。振り返りシート に記入しましょう。</p> <p>○今日はトラブルが起こったときの解決法を学 びました。何か困ったことが起きたときには、 6つの手順を思い出して、活用してみてください。 そして、自分の人間関係を築く力を向 上させていきましょう。</p>	<p>・振り返りシートを配布する。</p> <p>※振り返りシート参照</p> <p>・振り返りシートとワークシ ートは両面印刷をしておく とよい。</p> <p>・ワークシート、振り返りシ ートを回収する。</p> <p>・チャレンジ週間の代わりに、 振り返りシートの感想を読 み上げたり、活用場面のア レンジ例を挙げ、解決方法 を出し合わせたりして、定 着化の取り組みとする。</p>

2. モデリングシナリオ

「⑫トラブルの解決策を考える」の活動プログラムは、その他のスキルとは授業の展開が異なるため、モデリングはありません。

3. 活用場面のアレンジ例

「⑫トラブルの解決策を考える」の問題解決技法をどのような場面で用いるか、具体的な学校生活の場面をまとめました。ソーシャルスキル・トレーニングを授業で行う際、モデリングやロールプレイのシナリオをアレンジするときの参考にしてください。また、授業後に、スキルの定着化のための働きかけにご利用ください。

- ・友達とけんかしたとき
- ・友達に誤解されたとき
- ・先生とうまくいかないとき
- ・仲間割れで困ったとき
- ・ものの取り合いがあるとき
- ・話し合いでもめたとき
- ・協力してくれない子がいる
- ・友達が約束を守ってくれないとき
- ・人の物を壊してしまったとき
- ・貸したものが戻ってこないとき
- ・先輩、後輩とうまくいっていないとき
- ・個人的なことを尋ねられたり、書かされたりするとき
- ・商品の購入や団体への加入を勧誘されたとき